

松本零士氏と郡山市フロンティア大使

○松本零士大使就任経緯 (2006.2~2021.6)

2001年(平成13年)10月1日の開館時に郡山市ふれあい科学館名誉館長の委嘱以降、ご多忙にも関わらず、科学館のさまざまなイベントにご協力いただき、同科学館のPRにも力を入れ、全国的な情報発信をしていただいていたことが契機となり、2006年(平成18年)2月15日のフロンティア大使懇談会開催時に委嘱状を交付し、就任いただいた。

○松本零士大使退任経緯

2021年6月、株式会社零時社代表取締役の松本摩紀子氏(長女)より、年齢、身体を考慮し名誉館長を辞したいという通知が郡山市ふれあい科学館に届いた。その際、フロンティア大使についても御意向を確認したところ、同様に辞任を希望されたため、6月末で退任となった。

○松本零士大使の主な活動

・郡山市フロンティア大使懇談会への出席

(2005年度(平成17年度)、2008年度(平成20年度)、
2013年度(平成25年度)、2017年度(平成29年度))

・中核市サミット2010 in 郡山 における特別講演 (10月)

題目「夢は未来の現実だ!!」

・郡山市の震災の記録誌(5年・10年)にメッセージを寄稿

・成人のつどい 新成人へのメッセージを寄稿(~2020年度まで)



○提言内容(参考)

H25

・郡山が日本のどこにあるかは認識されていないのではないかと。もっと歴史的な位置感のアピールが必要。

・住むには交通網の整備は必須。渋滞がないスムーズな交通手段を都市計画として郡山の全体像を作るべき。未来に備えた都市計画を考えてほしい。

H29

・郡山には自然豊かな美しい光景がある。それを活かし、美しい景色を見ながら子供たちが存分に楽しめる、暴れまわれる、泳ぎ回れるそういった場所、施設の確保をするとよいのではないかと。

・音楽や運動など色んなものに触れられる場所を確保して、子供たちを存分に遊ばせるというのが大事なことだと思っている。あの美しい風景を見ながらどうか頑張ってもらいたい。